

Ai愛労連

愛知県労働組合総連合
 名古屋市熱田区沢下町9-7
 労働会館東館3F
 TEL 052-871-5433
 FAX 052-871-5618
 URL http://www.aioren.gr.jp
 2019年2月号
 307 発行人 知崎 広二

大企業に社会的責任を果たさせよう！
第40回トヨタ総行動大宣伝行動
 2月24日(日) 13:30～
 名古屋駅周辺宣伝行動～デモ行進
 ※桜通口と太閤口に分かれて宣伝行動後、ささしまライブまでデモ行進。

2月3日
 愛知県
 知事選挙

投票行って政治を変えよう！ 私たちの生活の土台は選挙でつくる！



塩川 智代さん
 愛労連女性協議長
 (自治労連)

★塩川★ 2月3日の愛知県知事選挙を皮切りに4月に統一地方選挙、7月には参議院選挙と選挙が多くなりますが、みなさんやみなさんのまわりは選挙に対して関心ありますか？
 ■土岐■ 自分は選挙に関心もあるし必ず行きます。まわりで選挙のことは話題に出ることはないの、感心はないのかな。投票日の選挙事務をする事があります。若い人は少ないように感じます。
 ●加藤● 病院の患者さんと選挙の話をするし、投票日に病院の中に投票スペースが設けられたりします。何より自分も学生時代から毎回投票には行っています。
 ▲越須賀▲ 職場でも当たり前の様に盛り上がりまわります。まわりとの温度差を感じることがあります。選挙の話題は敬遠されがちですが、手によって話し方を変えたり工夫しています。パンフなどを渡して話せなくても良かったら読んでおいてねなんてこともあります。
 ★塩川★ 子どもの頃から親が選挙に行くのを見てた



2019年の愛知県は選挙が少なくとも3つはある12年に一度の「選挙イヤー」です。そこで選挙について若者はどう思っているのかざっくばらんに話し合ってもらいました。

18才選挙権が導入され若者の政治への意識が注目されています。



加藤 えみなさん
 医労連
 (尾張健友会労組)

★塩川★ 自分の日々の生活と政治が無関係と思ってしまう。政治や選挙が自分事に思うことが大切。身の回りの小さなことも実は政治と関係しているということ。自分を就職して気がつきました。
 ■土岐■ 以前生活保護関係の職場にいて、生活保護の厳しい実態を知りました。変えていくには法律などを変えなければならなりません。変えるためには選挙が重要と思えました。
 ●加藤● 看護師不足や患者さんの医療費負担増を減らしていくこと。自分たちのためでもあるし、患者さんのためにも選挙を通じて訴

政治は自分たちの身近にある。そこに気付くと選挙も大切と気付く。



越須賀 舞さん
 福保労
 (のぎく保育園分会)

りすると、大人になっても選挙が身近に感じるのかな？
 ■土岐■ 自治体職員など公務員は選挙活動してはいけないことになっていきますが、なかなか線引きが難しいと感じます。公務員は政治的に中立でないといけません。以前自分が所属した愛労連青年協も教員などいたから気を

えて行きたいと思った。
 ★塩川★ 世の中にいろいろな不満はあると思う。その不満の根底から変えていくための意思表示の場が選挙。憲法でも保障された権利であり義務。小さなことの積み重ねで大きな変化を生むこともある。一人一人がしっかり考え、この権利をしっかりと行使していく事が大切ですね。

インターネット選挙運動 一般有権者ができること

ウェブサイト等を用いた選挙運動	ホームページ、ブログ等	○
	Facebook、Twitter等のSNSでコメントする	○
	Facebook、Twitter、LINE等のメッセージ機能を用いて特定のユーザー間でやり取りする	○
電子メールを利用した選挙運動	選挙運動用電子メールの送信	×
	候補者や政党等から送信されてきた選挙運動用電子メールの転送	×
紙媒体を利用した選挙運動	ウェブサイト等を利用して選挙運動の内容を印刷して配布	×
	候補者や政党等から送信されてきた選挙運動用電子メールを印刷して配布	×
落選運動	特定の候補者を批判する文書をウェブサイトに掲載・電子メールで送信	○(※)

※ 選挙期日の公示日(告示日)から投票日当日までの間に行われる落選運動に限り、メールアドレス等の表示義務が課される。

詳しくは愛知県知事選特設サイトなどで
<http://aichi-chijisen2019.jp/>



土岐 旭宏さん
 自治労連
 (春日井市職労)

今回の愛知県知事選挙では各陣営がSNSなどを駆使し、政策や選挙運動のアピールをおこなっています。まずは試しに下のQRコードから候補者を見てみよう！くれちゃんマン(愛労連議長)

LINE



SNSで選挙活動？

★塩川★ その選挙を身近に感じる必要がある。若い人にはまだまだ遠い存在。
 ▲越須賀▲ 最近ネットでの選挙活動ができる様になりました。ネット署名なら以前LINEでまわってきたのでやったことがありますが、選挙活動は具体的に何が出来る、なにがいけないのかよくわからない。この機会に理解できるといいな。

こらも 教員のブラックな働き方が問題になっている。文科省の調査では、うつ病など精神疾患で休職した公立学校の教員が5000人を超え、愛知県でも精神疾患で休職している教員は、休職者全体の7割にも上っている▼中央教育審議会が時間外労働の上限を「月45時間、年360時間」などとする指針案が出された。しかし、教員は「給特法」という法律で「時間外労働をさせてはならない」とされ、この法律が根拠となつて残業代が支給されない仕組みとなっている。「給特法」を改正せず、時間外労働の上限だけを設定したのではまさに「残業代ゼロ定額働かせ放題」だ▼さらに平日の労働時間を長くする代わりに夏休みを休日を増やす「1年単位の變形労働時間制」を導入しようとしている。平日の時間外労働が覆い隠され、夏休みも部活や補習などで休めない。さらなる長時間過密労働となり、休職や早期退職に追い込まれる教員が増えることとなる。そのしわ寄せは子どもに向かうことになる▼教員の長時間労働の根本的な解決策はOECD加盟国中最下位の教育予算をOECD平均並に引き上げ、教員を増やすことだ。そんなに難しいことではない。アメリカの高額な兵器を購入する軍事予算を減らせば良い。そのためにも安倍政権を倒すことが必要だ。(S)

平和を願い、多くのランナーが大激走!

高蔵寺弾薬庫マラソンで平和への願いをアピール



12月9日、第35回高蔵寺弾薬庫一周平和マラソンが行われました。このマラソンは、「スポーツは平和とともに 光と緑あふれる街

に、弾薬庫は「いらぬ」のスローガンのもと、各種団体・地元団体が組織する実行委員会が毎年12月8日に最も近い日曜日に行っています。

航空自衛隊高蔵寺分屯基地(通称「高蔵寺弾薬庫」)は航空自衛隊最大級の弾薬庫であり、春日井市の東方、高蔵寺ニュータウンに隣接しています。弾薬庫周辺には住宅、保育園、学校、公共施設等があり、1971年には春日井市議会

で撤去決議が採択されましたが、その後40年以上にわたって存在し続けています。スポーツを通して平和への願いを発信

開会式では、主催者として愛知県平和委員会の高橋信理事長が「愛知県は軍需工場が多く、日本で一番多くの空襲を受けた。平和への願いをアピールして走ってください」と挨拶。続いて地元代表として尾中地区

労連の望月敦議長が「弾薬庫では空砲訓練も行われており、小牧ではF35の整備拠点化が進められている。このような動きは止めなければならぬ」と述べまし

地域労連・単産の力を合わせて19春闘を地域からたたかおう

単産・地域労連代表者会議で意思統一諮る

愛労連は1月6日に単産・地域代表者会議を開催し、単産・地域労連、幹事会合わせて40人が参加しました。

トヨタ総行動や地域総行動を中心とした19春闘前半のとりくみについて意思統一しました。参加した14単産・16地域労連、1補助機

関全てから、それぞれのとりくみについての発言が盛り込まれています。



た。続けて、大会の成功を祈念する旨の市長メッセージが披露され、来賓の内田謙春日井市議より「人口密集地に弾薬庫が隣接しているのは世界でも類を見ないものであり、一日も早い撤去が望まれる。」と挨拶しました。

尾中地区労連も下支え運営も無事完了

その後競技が始まり、約320人のランナーが三つ

みんなの声

2018年の漢字が「災」になりました。確かに水害・地震が相次ぎました。首相は「寄り添う」という言葉を使いますが「寄り添う」相手は財界・富裕層ですかね(池野谷正美・全国税)

もうすぐ知事選。福祉、教育、医療に税金を使う知事に当選してほしいものです。今の愛知の現状はひどい!県民の方を向いていません。(渡辺眞澄・名古屋市中職労)

「○○が欲しい」と言う「たからくじが当たった」と夫がよく言っていた。若い頃は期待したが、

のコースに分かれて日頃の健脚を競い合いました。大きなけがもなく殆どのランナーが完走しました。

スタート地点の宮前公園では原爆パネルの展示や平和グッズの販売も行われていました。当日は尾中地区

労連・県平和委員会・新婦人春日井支部のメンバーたちが会場設営・コース要員として大会成功に寄与しました。(尾中地区労連発)

今後の主な日程

- 1の日宣伝
2月5日(火) 18:00~
金山総合駅南口
- 最賃生活体験スタート集会
2月6日(水) 19:00~
労働会館本館2階会議室
- 第40回トヨタ総行動・早朝宣伝行動
2月11日(月祝) 7:30~刈谷駅
10:00~トヨタ本社前
- 2019年春闘勝利愛知自動車デモ
2月24日(日) 10:00~
港区潮風町稲永埠頭出発
- 第40回トヨタ総行動・大宣伝行動
2月24日(日) 13:30~
名古屋駅桜通口および太閤口

2019年1月号紙面(2面)「困っている人を助け合える社会に」を読んだ。記事最終行の「行政の果たす役割が重要だ」と書かれています。個々で何が出来るか、力を結集して何が出来るか、動かせるか。現在65才です。75才まで働けば良いのか、75才過ぎて働く職場はあるのか、時々出掛ける郊外のパチンコ店の1円コーナーは60才

後半から70才代の方が90%を占めています。生き方人様々ですが、75才以上の方の地域社会への分かり易い参画現場を創出していくことも行政に求められていると思います。(篠原重親・全労働)

河村市長が水道事業をコンセッション制度にしたい(考えたい)ようなことを言っていますが、現場の力がなくなると最後は市民負担になることが心配です。(高木真一・名古屋市中職労)

今年選挙の年。よく考えて投票しないと後でひどい目にあう。(水野茂幸・全司法)

クロスワードパズル

【解き方】イラストをヒントに、二重枠の7字をうまく並べてできる言葉は?

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24

【前号のクイズの答え】前号306号(1月号)のクロスワードパズルの答えは「タカラクジ(宝くじ)」でした。正解者の中から抽選で下記の名の方に図書カードをお送りします。

◆1月号のバズル当選者
江上美代子(愛高教)
国枝久次(名水労)
篠原重親(全労働)
立松暁一(年金者組合)
中井泉次(名古屋市中職労)
三辻広美(名古屋市中職労)
山下信子(建交労)
藤森孝介(建交労)
山本栄子(建交労)
渡辺眞澄(名古屋市中職労)

※ハガキに答え、住所、氏名、組合名と近況か紙面に対する感想・意見などを記入の上、2月5日までに愛労連クイズ係(〒456-0006 名古屋市中熱田区沢下町9-7労働会館東館3F愛労連宛)まで応募下さい。いただいた中から近況や感想・氏名・組合名を紙面で紹介させていただきます。

労働相談の窓

法律を理解しトラブルを回避

相談を受け、会社と団体交渉を行うと信じられないようなことがまれに起きます。先日、合意書を締結しても履行しないケースがありました。この会社の捺印は「法を守らない・約束事を堂々と破る」ことを証明するためにあるらしい・・・

法を遵守するということが、どうしたことなのか全然分かっていない経営者がいます。ですが、これは労働者にも多くなっている気がします。労働者が法を知らないばかりに、違法につながる指示指導をしてしまっているケースが増えているように感じます。労働トラブルの原因は同じ労働者からということも。労働トラブルを避けるためには法の基本をまず知ることが大切だと感じます。(H)